



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 新立川航空機株式会社

コード番号 5996 URL <http://www.tachihi.co.jp/shintachikawa/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石戸 敏雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長 (氏名) 渡邊 亘章

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 042(529)1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,390	—	288	—	830	—	659	—
23年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 591百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	76.83	—
23年3月期第2四半期	—	—

※平成23年3月期第3四半期連結会計期間から連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期第2四半期実績及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	37,422	35,221	93.6
23年3月期	37,129	34,806	93.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 35,032百万円 23年3月期 34,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	20.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,512	△9.5	530	△17.2	1,551	△6.2	1,214	△26.1	131.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.4「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	11,028,869 株	23年3月期	11,028,869 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,439,948 株	23年3月期	2,438,737 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	8,589,676 株	23年3月期2Q	— 株

※平成23年3月期第3四半期連結会計期間から連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期第2四半期については記載しておりません。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 10
(5) 追加情報	P. 10
(6) セグメント情報等	P. 10
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 11
(8) 金融商品関係	P. 11
(9) 重要な後発事象	P. 11
4. 補足情報	P. 13
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、一部に景気の持ち直しが見られたものの本年3月11日に発生した東日本大震災による影響に加え、雇用・所得環境の悪化、デフレの影響、為替レートの動向等への懸念もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、不動産賃貸事業におきましては、テナントとの賃料の価格交渉を行うとともに、空室を埋めるべく新規テナント確保のため営業活動を行いました。

製造事業におきましては、平成23年3月31日付での暖房機、食器洗浄機事業の廃止を決定しておりましたが、暖房機につきましては6月30日まで客先からの要請によるラストオーダーに応じて製造を行いました。

この廃止に伴い発生しました余剰人員に対して、関連会社への転籍、出向及び社内での異動を行うこと等縮小均衡を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上総額は1,390,657千円、営業利益は288,943千円となり、経常利益は830,667千円となり、四半期純利益は659,927千円となりました。

各報告セグメントの業績は次のとおりであります。

①不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、空室になっておりました立川工場25号棟5階の一部にテナントが入居したこと及び短期使用契約数が増加したこと等により売上高は884,102千円となり、営業利益は399,096千円となりました。

②製造事業

製造事業は、航空機部品は増加しましたが事業廃止の決定に伴い生産を終了しました暖房機、食器洗浄機が減少し、さらに製紙装置が大幅に減少したこと等により売上高は272,199千円となり、営業損失は26,457千円となりました。

③不動産管理事業

不動産管理事業は、積極的に営業活動を行いました。リフォーム工事の受注が減少したこと等により売上高は150,664千円となり、営業利益は17,477千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ293,088千円増加し37,422,840千円となりました。これは、主として現金及び預金が2,108,880千円増加したこと、前事業年度決算に基づく未収還付法人税等が611,833千円減少したこと、長期預金の流動資産(現金及び預金)への振替えにより600,000千円及び有価証券が500,118千円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ122,079千円減少し2,201,470千円となりました。これは、主として仕入高の減少により支払手形及び買掛金が74,793千円減少したこと、短期借入金が返済等により96,360千円減少したこと、未払法人税等が120,121千円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ415,167千円増加し、35,221,369千円となりました。これは、主として利益剰余金が488,371千円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は93.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、10,113,987千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,261,672千円の収入となりました。これは主に持分法による投資利益505,875千円を含む税金等調整前四半期純利益831,948千円の計上による資金の増加と利息及び配当金の受取額323,666千円及び前事業年度決算に基づく法人税等の還付額567,122千円があったこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,048,324千円の収入となりました。これは主に有価証券の償還による収入600,000千円、定期預金の減少額460,000千円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、341,115千円の支出となりました。これは主に短期借入金の返済による支出100,000千円、配当金の支払額218,322千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,015,106	11,123,987
受取手形及び売掛金	320,424	260,978
有価証券	1,001,734	501,615
商品及び製品	3,595	4,529
仕掛品	60,997	26,350
原材料及び貯蔵品	373	—
繰延税金資産	25,398	25,398
未収還付法人税等	611,833	—
その他	29,125	31,354
貸倒引当金	△1,293	△1,065
流動資産合計	11,067,295	11,973,149
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,613,539	2,563,375
その他(純額)	273,700	263,329
有形固定資産合計	2,887,239	2,826,704
無形固定資産		
のれん	275,594	268,527
その他	1,429	1,429
無形固定資産合計	277,023	269,957
投資その他の資産		
投資有価証券	19,753,919	19,801,454
繰延税金資産	117,606	135,793
長期預金	3,000,000	2,400,000
その他	28,266	17,339
貸倒引当金	△1,600	△1,560
投資その他の資産合計	22,898,192	22,353,028
固定資産合計	26,062,455	25,449,690
資産合計	37,129,751	37,422,840

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	182,612	107,819
短期借入金	140,040	43,680
未払法人税等	24,597	144,719
前受金	168,525	152,968
受注損失引当金	37,952	15,163
その他	157,635	168,368
流動負債合計	711,364	632,719
固定負債		
長期借入金	159,960	138,120
繰延税金負債	31,850	31,850
退職給付引当金	173,760	166,420
環境対策引当金	1,036,800	1,036,800
資産除去債務	11,764	11,764
その他	198,051	183,796
固定負債合計	1,612,185	1,568,751
負債合計	2,323,549	2,201,470
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,443	551,443
資本剰余金	68,035	68,035
利益剰余金	34,980,103	35,468,474
自己株式	△1,187,895	△1,192,489
株主資本合計	34,411,686	34,895,464
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	211,032	136,552
その他の包括利益累計額合計	211,032	136,552
少数株主持分	183,483	189,352
純資産合計	34,806,202	35,221,369
負債純資産合計	37,129,751	37,422,840

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,390,657
売上原価	811,019
売上総利益	579,637
販売費及び一般管理費	
役員報酬	52,200
従業員給料及び賞与	37,996
業務委託費	152,449
その他	48,048
販売費及び一般管理費合計	290,693
営業利益	288,943
営業外収益	
受取利息	8,307
受取配当金	9,819
持分法による投資利益	505,875
その他	19,045
営業外収益合計	543,047
営業外費用	
支払利息	1,312
その他	10
営業外費用合計	1,323
経常利益	830,667
特別利益	
投資有価証券償還益	2,665
特別利益合計	2,665
特別損失	
固定資産除却損	782
投資有価証券売却損	601
特別損失合計	1,384
税金等調整前四半期純利益	831,948
法人税等	166,145
少数株主損益調整前四半期純利益	665,802
少数株主利益	5,875
四半期純利益	659,927

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	665,802
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△42,171
持分法適用会社に対する持分相当額	△32,308
その他の包括利益合計	△74,479
四半期包括利益	591,323
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	585,447
少数株主に係る四半期包括利益	5,875

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	831,948
減価償却費	94,728
のれん償却額	7,066
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△267
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△22,789
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△7,339
前払年金費用の増減額 (△は増加)	10,926
受取利息及び受取配当金	△18,126
支払利息	1,312
持分法による投資損益 (△は益)	△505,875
投資有価証券償還損益 (△は益)	△2,665
投資有価証券売却損益 (△は益)	601
固定資産除却損	782
売上債権の増減額 (△は増加)	45,559
たな卸資産の増減額 (△は増加)	34,085
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△8,584
仕入債務の増減額 (△は減少)	△79,801
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△795
未払消費税等の増減額 (△は減少)	5,724
長期未払金の増減額 (△は減少)	△14,256
預り保証金の増減額 (△は減少)	1
小計	372,237
利息及び配当金の受取額	323,666
利息の支払額	△1,354
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	567,122
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,261,672
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の償還による収入	600,000
有形固定資産の取得による支出	△21,574
投資有価証券の償還による収入	9,177
投資有価証券の売却による収入	721
定期預金の増減額 (△は増加)	460,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,048,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△100,000
長期借入金の返済による支出	△18,200
自己株式の取得による支出	△4,593
配当金の支払額	△218,322
財務活動によるキャッシュ・フロー	△341,115
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,968,880
現金及び現金同等物の期首残高	8,145,106
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,113,987

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(6) セグメント情報等

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他(注2)	合計
	不動産 賃貸事業	製造事業(注1)	不動産 管理事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	884,102	272,199	150,664	1,306,965	83,691	1,390,657
セグメント間の内部 売上高又は振替高	603	—	986	1,589	14,606	16,196
計	884,705	272,199	151,650	1,308,555	98,298	1,406,853
セグメント利益又は 損失(△)	399,096	△26,457	17,477	390,117	15,427	405,544

(注) 1 製造事業の主な製品は航空機部品、暖房機であります。暖房機については前連結会計年度末で事業を廃止することを決定しており、平成23年6月末をもって生産を終了しております。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、たばこ、飲料水の販売、電算機計算業務受託等を行っております。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	390,117
「その他」の区分の利益	15,427
セグメント間取引消去	72
全社費用(注)	△116,672
四半期連結損益計算書の営業利益	288,943

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

前第3四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、前第2四半期連結累計期間については記載しておりません。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 金融商品関係

1 前連結会計年度末(平成23年3月31日)

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価(千円)	差額(千円)
有価証券及び投資有価証券			
関連会社株式	17,420,961	26,481,163	9,060,201

(注) 有価証券及び投資有価証券の時価の算定方法

上記の時価については、取引所の価格によっております。

2 当第2四半期連結会計期間末(平成23年9月30日)

有価証券及び投資有価証券が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

	四半期連結貸借対照表 計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
有価証券及び投資有価証券			
関連会社株式	17,608,013	34,591,019	16,983,005

(注) 有価証券及び投資有価証券の時価の算定方法

上記の時価については、取引所の価格によっております。

(9) 重要な後発事象

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

(当社の上場廃止予定及び今後のグループ再編計画)

当社は、平成23年8月30日開催の取締役会において、当社の代表取締役社長である石戸敏雄並びに立飛企業株式会社の代表取締役社長である村山正道によるMB0の一環として行われる株式会社レヴァーレ(石戸敏雄及び村山正道が、発行済株式を全て保有する株式会社サリエンテの100%子会社)による当社普通株式に対する公開買付け(以下、「本公開買付け」といいます。)に賛同することを決議いたしました。本公開買付けの結果、株式会社レヴァーレは、平成23年10月19日の買付け期間終了により当社の普通株式5,492,268株を取得することになりました。

当社は、本公開買付け後、以下の手続きを実施する予定であり、これに伴い当社株式は上場廃止になる予定であります。

(1)当社は、平成23年12月中旬に開催が予定されている当社臨時株主総会及び普通株主による種類株主総会において、定款の一部変更をして種類株式発行会社とすること、定款の一部変更をして全ての当社普通株式に全部取得条項を付すこと、及び当該全部取得条項が付された当社普通株式の全部(当社の保有する自己株式を除きます。)を取得し、これと引換えに別の種類の株式を交付することを付議する予定であります。

(2) (1)が決議されますと、当社は上記(1)による変更後の当社定款の定めに基づき、全部取得条項が付された当社普通株式の全部（当社の保有する自己株式を除きます。）を取得し、当社の株主には当該取得の対価として別の種類株式を交付する予定であります。この際、交付されるべき当該当社株式の数が1株に満たない端数となる株主に対しては、法令の手続きに従い、当該端数の合計数を売却すること等によって得られる金銭が交付される予定であります。

またその後、当社、当社関連会社である立飛企業株式会社、立飛開発株式会社及び株式会社レヴァーレとの間で、株式会社レヴァーレを存続会社とする吸収合併を行うことにより、グループ全体の再編を行うことを検討しております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社グループの不動産賃貸事業、不動産管理事業及びその他の事業については、生産実績及び受注状況を画一的に表示することが困難なため、記載しておりません。

また、当社グループは前第3四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期比較は行っておりません。

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における製造事業セグメントの生産実績を示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)
製造事業	
航空機部品	165,618
製紙装置	1,376
暖房機	100,036
食器洗浄機	3,769
その他	1,397
合計	272,199

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 暖房機及び食器洗浄機については、前連結会計年度末で事業を廃止することを決定しており、平成23年6月末をもって生産を終了しております。

② 受注状況

当第2四半期連結累計期間における製造事業セグメントの受注状況を示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
製造事業		
航空機部品	128,388	34,090
製紙装置	3,976	3,900
暖房機	1,480	—
食器洗浄機	969	—
その他	1,397	—
合計	136,212	37,990

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 暖房機及び食器洗浄機については、前連結会計年度末で事業を廃止することを決定しており、平成23年6月末をもって生産を終了しております。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)
製造事業	
航空機部品	165,618
製紙装置	1,376
暖房機	100,036
食器洗浄機	3,769
その他	1,397
小計	272,199
不動産賃貸事業	884,102
不動産管理事業	150,664
その他の事業	83,691
合計	1,390,657

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3 暖房機及び食器洗浄機については、前連結会計年度末で事業を廃止することを決定しており、平成23年6月末をもって生産を終了しております。